

## 市役所庁舎のあり方検討に関する市民アンケート

市役所の庁舎は、柳縄手の本庁舎と、浜町ミッブル内の福祉・教育総合プラザ、魚屋の防災拠点施設と3か所に配置しています。

柳縄手の「本庁舎」は老朽化が著しく、耐震性も不足しており、早急な対策が必要となっていますが、庁舎整備は大変大きな経費が必要になることから、できるだけ経費を抑える手法や庁舎のあり方そのものを幅広く検討していくこととしております。この検討にあたって、市民の皆さんの御意見を参考にさせていただきたいことから、6月10日から7月15日までの間アンケートを実施することとしました。

つきましては、次の各問について、現時点での皆さんのお考えをお聞かせいただくようお願いします。アンケートにご協力をお願いします。

回答する

### Q1.

#### ■本庁舎の場所について

本庁舎があってほしい場所について、あなたのお考えを教えてください。

\*最も近い選択肢を一つだけお選びください

\*

ア 現在の場所（柳縄手）がよい。

イ 市街地であれば他の場所でも構わない。

ウ どこでも構わない。

その他の場所が良い

### Q2.

#### ■庁舎の分散・集約について

現在3か所に分散している庁舎の将来について、あなたのお考えを教えてください。

\*最も近い選択肢に一つだけお選びください

\*

ア 分散したままでよい。

イ 集約した方がよい。

ウ どちらでもよい。

その他

### Q3.

#### ■将来の庁舎に求められる役割や機能について

社会情勢の変化によって、市役所庁舎に求められるニーズも変化していくと考えられます。将来の庁舎に求められる役割や機能について、あなたのお考えを教えてください。

\*あてはまるものすべてをお選びください

\* (複数選択)

ア 高齢者や障害者にやさしいバリアフリーを徹底するべきだ。

イ 環境に配慮して省エネや再生可能エネルギーを最大限活用するべきだ。（\*再生可能エネルギー：太陽光発電や風力発電など）

ウ 災害など非常事態、緊急事態時の拠点として強固な防災機能を備えるべきだ。（\*防災機能：国や府の災害応援部隊の活動場所や避難所機能など）

エ 様々な申請や相談が一か所で行えるよう、総合案内窓口を置くべきだ。

オ なるべく市役所に行かないで済むよう、様々な申請や相談はできるだけオンライン化するべきだ。

カ 市民が気軽に集まれる交流スペースを備えるべきだ。

その他

#### Q4.

##### ■庁舎のデザイン（意匠）について

現在の本庁舎は著名な建築家の設計によるものですが、仮に建て替えるとした場合の庁舎の外装や内装のデザイン（意匠）について、あなたのお考えを教えてください。

\*最も近い選択肢に一つだけお選びください

\*

ア 宮津の自然をイメージできるデザインがよい。

イ 宮津の歴史文化をイメージできるデザインがよい。

ウ 簡素でシンプルなデザインがよい。

エ 特にデザインは必要ない。

その他

**Q5.** ■回答いただいた方について1  
一つだけお選びください  
年代  
\*

- ア 10代
- イ 20代
- ウ 30代
- エ 40代
- オ 50代
- カ 60代
- キ 70代
- ク 80代以上
- ケ 回答しない

**Q6.** ■回答いただいた方について2  
一つだけお選びください  
お住いの地区  
\*

- ア 由良地区
- イ 栗田地区
- ウ 宮津地区
- エ 上宮津地区
- オ 吉津地区
- カ 府中地区
- キ 日置地区
- ク 世屋地区
- ケ 養老地区
- コ 日ヶ谷地区
- サ 回答しない
- その他

送信

回答をやめる

送信